

# 「日本の歴史巻物 (旧石器～奈良時代)」

緑丘小学校 5年 今村 真菜佳

<p>弥生</p> <p>紀元前 4世紀 米をたくわえるために使ったのが、<b>稲作</b>が伝えられる。 稲作とともに大陸からは、<b>青銅器</b>や<b>鉄器</b>などの<b>金属器</b>も伝わる。青銅器からは主に、<b>銅鐸</b>や<b>銅鏡</b>、<b>銅矛</b>などがつくられた。 縄文土器よりうすく、かたい<b>弥生土器</b>がつくられた。 稲作がさかんになると、<b>社会</b>のしくみも大きく変わった。 共同作業による稲作も指す。</p>	<p>縄文</p> <p>縄文土器</p>  <p>たぐい住居</p>  <p>日本列島では、いし、し、しか、鳥などの小型の動物が増えた。 また、どんぐりやくるみなどの木の実がたかたかになった。 食べるために使ったのは土器で、穴あき、縄目の文様がつけられて いるものが多い。これを<b>縄文土器</b>という。 人々は地面をほり、ほかに柱を立て、その上に草や木の枝で 屋根をいいたたいて<b>穴住居</b>に住んだ。</p>	<p>旧石器</p> <p>約5万年 前</p> <p>約2万年 前</p> <p>約1万年 前</p> <p>約7000～ 6000年前 以上</p> <p>出来事</p> <p>最も古い人類がアフリカに出現する。これを<b>猿人</b>という。</p> <p>原人が現れ、火や言葉を使うようになる。</p> <p>新人(ホモ・サピエンス)が現れる。</p> <p>新人は狩りや採集をして、移動しながら生活し、世界中に広がった。</p> <p>海面は今よりも低く、日本列島は大陸と陸続きに なることもあった。そのため大陸から大型の動物がや てきた。それらを<b>追</b>い、人類も日本列島へ移り住む。</p> <p>打製石器</p> <p>黒い石を叩いて、 てしもの石の道具をつ くられていた。</p>
---	---	---

私は歴史が好きで、最初の時代について詳しく知りたいと思い、この巻物にまとめました。様子が分かりにくいところは絵に表すなど工夫して仕上げました。